

## 経営関連学会協議会 第3期第1回評議員会 議事録

日時：2012年6月16日（土）12:30～13:30

会場：日本学術会議 1階講堂

司会：平野文彦副理事長

評議員会開催に先立ち、野々山理事長より理事会において選任された議長として、平野副理事長（実践経営学会）が紹介され、第1回評議員会議長に選任された。

### 1) 第2期第3回評議員会議事録の確認（野々山理事長）

- ・第2期第3回評議員会議事録が配布され、確認された。

### 2) 第3期役員体制について（野々山理事長）

- ・事務局を委託していたCANPANセンターが辞退したことに伴い、新たな委託先を検討したが、事務局業務の外部委託は行わずに、現有勢力で事務局業務およびホームページ業務を執り行うこととなった説明がなされた。平行して新たな事務局委託先を今後検討することも報告された。
- ・役員体制として、新体制の理事長、副理事長、理事、会計監事、幹事、理事長補佐、副理事長補佐の氏名、所属学会、勤務先の紹介がなされた。

### 3) 2012年度の活動方針・活動計画について（野々山理事長）

- ・本年度の活動については、①本日の公開シンポジウム、③図書の出版、③次回の評議委員会後のイベント（講演会あるいはシンポジウム等）を開催することを中心に行い、単独の学会では実現できない協議会ならではの活動を行っていく方針の説明がなされた。

### 3) 2011年度決算報告（西田副理事長）

- ・平成23年度決算書（資料1）の説明がなされ、「II支出の部」の「事務運営費」が「事務運営委託費」に修正された。
- ・決算書に現金として計上されている3,688円を含む郵便貯金残高2,697,091円、および3月11日以降の領収書が問題なく確認されたことが堀田会計監事より報告され、2011年度決算が承認された。
- ・平成23年度決算書の繰越額について徐方啓評議員（日本創造学会；近畿大学）より質問があり、西田副理事長より説明がなされた。
- ・役員交通費について高垣行男評議員（経営行動研究学会；駿河台大学）より質問があり、西田副理事長より説明がなされ、第2期理事長の奥林理事より補足説明がなされた。

### 4) 2012年度予算（西田副理事長）

- ・平成24年度予算（案）（資料2）の説明がなされ、「I収入の部」の「雑収入」の「前期繰越額」が2,851,972円から2,697,091円に訂正された。その上で、平成24年度予算（案）が承認された。

### 5) 図書の出版について（平野副理事長）

- ・図書については現在原稿が集まり、中央経済社と打合せ中であり、1期から2期までの協議会の成果を遺憾なく示すような書籍にするために活動中である旨が説明された。

### 6) ニュースレターの発行について（林副理事長）

・ 昨年の7月5日にニューズレター第3号を発行し、評議員の先生方に送付しているが、この内容は現在ではホームページでも閲覧できるようになっている旨が報告された。

7) ホームページの充実について (野々山理事長・星野理事)

・ 現在、早急にホームページが稼動するよう取り組んでいるところであり、英文のホームページを開設し、構成学会のホームページの英文ページにリンクを張ることも計画している旨が野々山理事長から報告された。

・ 3月までに行った取組みとして、旧日本経営教育学会を新名称の日本マネジメント学会に修正し、リンクを張った。また、リンクが張られていなかった11の学会について、リンクを張る作業を行った旨が星野理事から報告された。

8) 構成学会年次大会開催期日・テーマ等一覧表の作成について (星野理事)

・ 評議会のホームページでは構成学会の活動を掲載しているので、今後の活動が決まり次第、星野理事に連絡する様依頼された。また、今後予定されている国際学会の情報も提供していくことが報告された。

9) 2012年度の会費納入のお願いについて (西田副理事長)

・ 協議会の取扱銀行と加入者名、口座番号が報告され、会費納入の依頼がなされた。

・ 配布されている「評議員名簿作成に関するお願い」に必要事項を記入の上、提出する旨の依頼が出席者に対してなされた。

10) 次回の評議員会 (野々山理事長)

・ 次回の評議員会は、例年どおり来年3月に開催する予定であり、評議員会の後に講演会、シンポジウム等のイベントを企画している。詳しい日程については、決まり次第、ホームページ等で連絡する旨が報告された。

11) 新入会学会の報告 (野々山理事長)

・ 日本ナレッジ・マネジメント学会の新規入会が理事会で60番目の構成学会として承認された旨が報告された。

12) その他 (野々山理事長)

・ 高垣行男評議員 (経営行動研究学会; 駿河台大学) より、英文のジャーナルの発行についての提案がなされ、今後検討することとなった。

・ 徐方啓評議員 (日本創造学会; 近畿大学) より、評議員会の出席率向上の施策として、昼食の準備が提案され、検討することとなった。

以上

(議事録: 成川忠之)